1. 研究名、チーム名・メンバー紹介

↓

1. どのような研究を行ったかの軽い説明

↓

③どのようなwebサイトを知っているか問いかけ

（yahooなどのサイトがあると軽く話す）

↓

④なぜこの研究を行うと決めたかの説明

（webデザインへの興味、調査しやすいと感じたなど伝える）

↓

⑤自分たちの作成したサイトを見せる

（映画サイトをモデルにしたなど）

↓

⑥作成したサイトの説明

↓

⑦調査した内容の説明

（論文など）

↓

⑧上記に対するチームの製作背景

（アンケートを行ったことなどの説明）

↓

⑦⑧を繰り返す

↓

まとめ

Jチームのwebサイトのデザイン研究についての発表を始めます。

メンバーは（全メンバーの名前）の6人です。

目次はこちらです。

この研究の内容としては、webサイトの背景の色や画像の配置場所、文章や題名のフォントなどのデザインにかかわるものの調査を行い、その調査から私たちの考えるより良いデザインのwebサイトを作成するというところに最終目標を置きました。

この研究テーマに決めた理由ですが、インターネットには数多くのサイトが存在していて、

通販サイトや情報サイト、個人サイトなどいろいろな種類があります。

ほとんどのサイトは多くのユーザに利用してもらうために、運営方針や、webデザイン

に工夫を凝らしていると思います。

私たちも過去に同じメンバーでサイトを作成したことがあるのですが、サイトを作ることに集中していて、サイト自体が見づらくなってしまった経験がありました。ほかにも、純粋にwebデザインに興味もあり、あの時の反省点や純粋な興味からこのテーマに決めたというのが大きな理由です。

その時に見づらくなってしまったのはサイトのデザインが悪かったからではないかという意見がでました。デザインに工夫を凝らせばサイトが見やすくなると考えました。このようなことから、過去の反省を生かし「見やすい＝デザインとして良い」webサイトを作成したいという点からこの研究を行いました。

そもそも、皆さんはどのようなサイトが存在するかご存じでしょうか？

例えば、yahooであればニュースが見ることや、路線情報なんかが確認できますよね。

Amazonであれば欲しい商品の購入であったり、映画を見ることもできます。

あとはJRAのサイト。お世話になっている人も多いのではないでしょうか。私は毎週お世話になっているのでブックマークに追加しています。

そんな数多くあるサイトの中から、映画情報サイトをモデルに調査・サイト作成を使用と考えました。理由としては、既存サイトを見てもシンプルなものが多く、デザインの良し悪しが顕著に出るのではないかと考えたからです。また画像とテキストの比率が調査を行うにあたってよかったことなどもあります。あとは単純に作りやすそうという製作サイドの意見もあったりします。

ではここで先に私たちの作成したサイトを見せたいと思います。

TOP画面には・・・・

ニュース画面では・・・・

レビュー画面や過去作品画面もあり・・・

このようなものになっています。

なぜ、このようなデザインになったのかという理由を論文や私たちが行ったアンケートなどを用いて説明していきたいと思います。

まずは、背景色についてです。

論文によると、白色背景に黒文字のようなコントラストが強いものになると「見やすい」「澄んでいる」という意見が多くなり文字を読むうえでは心理的な快適を示すそうです。

しかしながら、輝度が高くなると「眩しい」「目が疲れる」という不快感も示すようになります。

逆に、背景が水色で文字が黒色といった場合は、コントラストが弱くなるため、見やすいといった項目がなくなるものの、文字を読むという作業を行う場合に「目が疲れる」といった不快感も低下する結果が出ていました。